



# 観光エキスパート

8<sup>2024</sup>  
月号



## 目次

2024 年販路コーディネータ 短期養成研修プログラム	2
観光プランナーを団体で受験を希望される 学校・企業・団体様へ	4
「MMP ワンシート企画書」について	6
MMP リーダー研修 「企業向け MMP リーダー講師養成研修」9 月 14 日（土）	7
2024 年度下期全国一斉資格試験 11 月 10 日（日）開催	10
観光で必須の「商品開発学」とは 商品開発業務のための認定資格紹介	12
知ってるはず?? 商・販・販促とは	14
第 141 回 MMP®研究会「メタバースの活用」10 月 19 日（土）	15
「観光特産大賞」とは?8 月 1 日（木）からノミネート商品の受付開始	17
モーイブ（モーニング・イブニング）講座 講師募集!	19
MMP 総研 研究員募集 ~MMC0 に挑戦する方へ~	20
紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーション	21
JRM プレミア組合員（個人組合員）募集中!	22
MMP グループ・ホームページ & 資格研修スケジュール	23

### 今号の表紙 ~青森県~

■上段写真： 十和田湖から流れ出る「奥入瀬溪流」。滝や清流を成しながら、十和田湖畔・子ノ口から焼山までの約 14km 続く流れが国の天然記念物として保護されている。滝や清流、岩などを見ながら散策するのが魅力のひとつで、訪れる人たちを感動させる。春～夏には新緑、秋には紅葉、降り注ぐ柔らかい日の光。自然と一体化した感覚に浸れる場所である。



■下段写真左： 本州最北端に位置する下北半島大間町。「大間まぐろ」が獲れる漁師町として知られている大間町であるが、かつて地元では、マグロは全く流通しなかった。転機の 2000 年、大間のマグロ漁師の娘を主人公とした NHK 連続テレビ小説「私の青空」が放送されたことが契機となり、全国にマグロの町「大間」が知れ渡った。マグロ解体ショーを目玉にした集客イベントなど、町が一体となって努力を積み重ねた「地域ブランドの輪」を賞賛したい。



■下段写真右： 青森にんにくは日本の 7 割の生産量を占め、「ホワイト六片」と呼ばれている。外国産に比べ、一粒が大きく実もよくしまつて純白色が特徴である。その中でも、「青森県田子産のにんにく」は、日本を代表する最高品質のにんにくである。地域の風土とたゆまない努力で「日本一」の旗印を掲げ続けようという心の底から沸き起こる信念のたまものである。地域住民、及びお客様から圧倒的な共感と信頼を得て、笑顔と共に受け取って頂くという「田子町産のにんにく」。この伝統を地域全体で過去から次代に向けて、未来へ引き継ぐことを文化と捉えていく「地域ブランドの考え」が素敵だ。

## 2024年販路コーディネータ 短期養成研修プログラム

### ■ 実施要項

専門家短期養成研修は、販路コーディネータ1級、マネジメントマーケティング・コーディネーター資格を目指す方のために、3級から2級までの研修受講と小試験、販路コーディネータ1級研修受講と試験がセットになった特別プログラムです。

販路コーディネータ3、2級研修では、修了後、資格認定小試験を実施いたします（全国試験は免除されます）。

格安・短期で上位資格を取得できる研修となっております。

2級以上の方にもおすすめです（割引あり）。

【詳細はこちら】 <https://www.hanro.jp/tanki.html>

### ■ お申込み資格

学歴・年齢・性別・国籍等、お申込みに際しての制限はありません。

短期養成研修プログラムは、短期間に資格の取得と昇級を目指す方のために、はじめて受験される方も、既に販路コーディネータ資格を取得されている方も、どなたでも受講可能です。

販路コーディネータ1級資格者は、公的機関の支援担当者など、行政などで従事している例が多くあります。

協会の公的機関からの派遣講師依頼や専門家派遣などでも、販路コーディネータ1級資格取得者を求められます。

### ■ 専門家短期養成研修\_受講の流れ

下記の短期養成研修のスケジュールで受講いただくのが最速の資格取得となりますが、ご都合が悪い場合は、次期の養成研修スケジュールからご選択いただくことも可能です。

当日まで、自主学習をお願いします。小試験または一斉試験をオンラインで受験していただきます。採点が終わりましたら、メールにて結果をご連絡いたします。

### ■ 途中でプログラムを中止される場合のご対応について

諸事情により途中で当プログラムを中止される場合は、下記規定に基づきご指定の銀行口座へのご返金に対応しております。

- ・2級研修受講前の場合は、3級資格認定研修プログラムの通常料金と銀行振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。
- ・1級研修受講前の場合は、3級資格認定研修プログラムの通常料金と2級研修プログラムの通常料金と銀行振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。
- ・なお、中止のお申し出は研修実施日の30日前までに事務局まで電子メールにてご連絡いただいた場合のみ受け付けるものとします。



※テキストは別途ご購入いただいております。

テキストは各研修受付フォームよりご購入いただけます。

■ 2024年度 専門家短期養成研修\_一覧

※ 応募条件、お申込み方法、テキスト申込はこちらからご確認ください。

<https://www.hanro.jp/tanki.html>

試験内容／応募資格	日程(記載日時のい ずれか)	受付期限	受講料
3級研修小試験(3級 ～1級) どなたでも受講可	・2024年8月31日 (土)10:00～16:40	・2024年8月22日(木)	87,000円(税込)
3級研修小試験 (3級～MMCO) どなたでも受講可	・2024年8月31日 (土)10:00～16:40	・2024年8月22日(木)	107,000円(税込)
2級研修小試験 (2級～1級) 3級取得者	・2024年9月22日 (土)10:00～16:50	・2024年9月12日(木)	66,000円(税込)
2級研修小試験 (2級～MMCO) 3級取得者	・2024年9月22日 (土)10:00～16:50	・2024年9月12日(木)	87,000円(税込)
1級専門家認定研修 (2級～MMCO) 2級取得者	・2024年10月19日 (土)10:00～17:00 学科・技能・口述試 験、論文(研修後2 週間以内に提出)	・2024年10月10日(木) 詳細はこちら <a href="https://www.hanro.jp/shikaku/kensyu_1st.html">https://www.hanro.jp/shikaku/kensyu_1st.html</a>	42,900円(税込) ※通常料金
MMCO(マネジメント マーケティング・コー ディネーター) 1級取得者	・2024年11月10日 (日)15:00～16:10 一斉試験試験(同)	・2024年10月22日(木) 詳細はこちら <a href="https://www.hanro.jp/shikaku/mc.html">https://www.hanro.jp/shikaku/mc.html</a>	23,100円 (税込) ※通常料金

※ 受講について：短期養成研修は、最短で上位資格を取得できる特別割引価格の研修となっております。

※ 受講者のご都合により、一斉試験を受験して資格取得もできます(受験費用は別途必要です)

## 観光プランナーを団体で受験を希望される 学校・企業・団体様へ

会員の方で学校関係、大学や専門学校で、団体で受験したい先生や生徒さんは、下記にある受験の詳細からお問い合わせください。企業、団体などでの受験も同様とさせていただきます。

【詳細はこちら】 [http://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi\\_dantai.html](http://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi_dantai.html)

■ 学校、学習塾、企業などの団体で原則5名以上集まれば、団体受験として申込みが可能です。

- ・一斉試験（団体）…10%割引
- ・研修小試験（団体）…20%割引

■ 受験日当日は、それぞれの団体で用意する準会場（認定会場）で行っていただきます。

■ 一斉試験では、当協会が開催している6月、11月の日時以外でも指定が可能となります。ご相談ください。



※初級のみ日時指定可となります。

※団体受験では、試験監督を1名置いていただく必要があります。

※申込責任者に団体の取りまとめをお願いいたします。

※申込責任者は受験できません。

■ 団体申込みには、下記「団体控除（学生の場合の割引参照）」が適用されます。旅行代理店様、交通機関様、観光サービス業者様、流通・フード関連企業様、その他関連企業様など団体単位でのお申込みも割引適用（10%団体割引）としております。

■ プランナー研修・試験合格者は、観光士研修・試験に進むことができます。団体受験・受講手続き方法 企業、団体等で受験・研修受講される場合は、上記の内容をご確認いただき、お問い合わせフォームからご申請ください。

■ 観光士研修・試験に進む方は資格登録が必須となります。

■ 特典\_5名以上の場合の団体受験、お申し込みについての割引適用

### 【受験手続】

学校、企業、団体等で受験・研修される場合は、下記の内容をご確認いただき、申込責任者の方が下記のお問い合わせフォームよりご申請ください。

<http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

## ■ 観光プランナー団体受験の流れ

### 1、受験者の募集

団体受験が決定しており、協会にて、団体内募集用のパンフレットをご用意しておりますので、ご利用ください。

### 2、受験者の集約、検定料の集金

各級・科目ごとに、申込人数を確定してください。各申込者から、お申し込みの前に検定料を集めてください。テキストにつきましては、申込書にご記載の上、一括指定銀行口座までご入金ください。ご入金確認次第、テキストを一括送付させていただきます。

### 3、協会より申込責任者宛に申込受理のメールを送信

お申し込み時に、Eメールをご記入いただいた団体には、申込受理の旨をEメールにてお知らせいたします。

### 4、お振り込み

申込期限内に、協会の指定銀行口座まで検定料をご入金ください。

### 5、協会より申込責任者宛に試験問題等をURL送付または郵送（準会場設営団体に対してのみ）

<オンライン受験実施の場合> 検定日の4～5日前に、試験問題のURLをお送りいたします。

<紙の試験の場合> 検定日の4～5日前に、準会場用の試験問題、解答用紙等検定資材をお送りいたします。不備がないか、中身をご確認ください。検定日の3日前になっても資材が届かない場合は、必ず協会までご連絡ください。

### 6、試験

公開会場受験者は、協会が指定した公開会場にて、他の一般受験者と一緒に受験します。

準会場受験者は、各団体の申込責任者が定めた準会場にて、申込責任者の監督のもとで受験します。

申込責任者は、厳正公平に試験を実施してください。

### 7、結果通知

申込責任者宛に、合否にかかわらず受験者全員分の結果通知を郵送します。

【詳細はこちら】 [http://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi\\_dantai.html](http://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi_dantai.html)

【お問い合わせ先】 日本観光士会 一般社団法人日本観光文化協会内アクセス

お問い合わせフォーム <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

# 「MMP ワンシート企画書」について

## 尾中 謙治 MMP ワンシート企画書作成にあたってのポイントの紹介

強力な MMP®ツールのひとつである MMP®ワンシート企画書の作成にあたっての一助となることを目的とし「MMP®ワンシート企画書」の作成にあたってのポイントを紹介する。テーマ設定の次のステップであるコンセプトを決定するにあたって、①ターゲット、②シーン、③ベネフィット、④ポジショニング、⑤外的与件（外部環境によって与えられる条件）、⑥内的与件（内部環境によって与えられる条件）の考え方や理論などを整理し、⑦コンセプト作成にあたっての留意点を述べる。その後のステップである基本戦略と具体的な活動、ネーミング、さらに具体化の方法について同様に整理する。

MMP®ツールのひとつである「MMP®ワンシート企画書」は、記入項目も少なく、全体を見渡すことができ効率的にプレゼンすることができることから、MMP®リーダー研修において主に活用されている。MMP®ワンシート企画書のフォーマットを下敷きにして、付箋を活用することで追加や修正などが可能であり、複数人でも比較的スピーディに企画書を作成することができる。

一方で、シンプルが故に設定されている項目（「ターゲット」など）に何をどのように記入すれば良いか迷う参加者が散見される。そこで筆者なりの MMP®ワンシート企画書の作成にあたってのポイントを本稿では紹介する。企画書全体にわたってのポイントを先行して図1に赤字で示す。

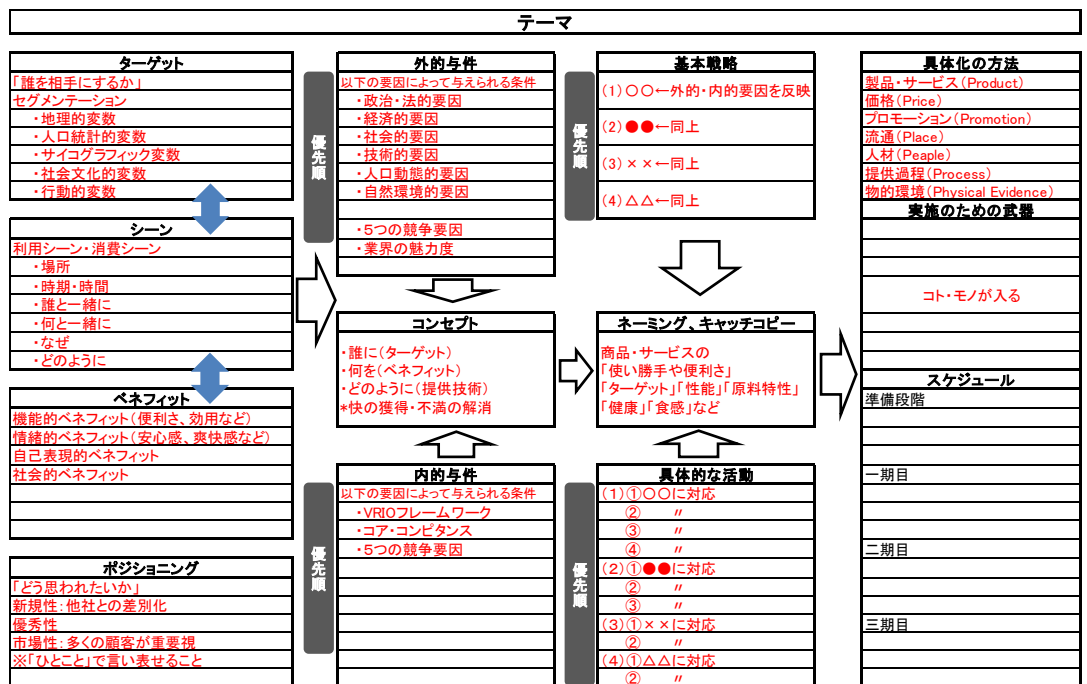


図1. MMP®ワンシート企画書の作成にあたってのポイント

ここからの具体的な活用については、9月14日(土)に開催される MMP リーダー研修で少しお話をしたいと考えている。(MMP リーダー研修の詳細は次ページから)

## MMP リーダー研修 「企業向け MMP リーダー講師養成研修」 9月14日（土）14:00～16:30（リアル会場）

### 【MMP リーダー研修について】

マネジメントマーケティングを活用したプログラムを学ぶプログラム研修。MMP リーダーは、MMP ワンシート企画書やMMP 戦略シートA・Bなど、自分の資格のMMP ツールを活用してMMP 研修を実施できます。この研修では、自分がプロジェクトのリーダーとして、MMP 戦略会議を開催し、実施する際のイメージをつかむことができます。



### 【今回のテーマ】

「企業向け MMP リーダー講師養成研修」ソリューションとは

#### (1) コミュニケーション (2) ファシリテーション (3) リーダーシップ

- ・ソリューションの方法が学べる
  - ・社内外でのコミュニケーションのとり方が分かる
  - ・リーダーシップをどうとるかを教える
- ≫これらができるような人材を育成します。

### <今回の事例>

沖縄県の観光特産物である島ヤサイのブランド化をテーマとします。島ヤサイの県内消費・活用にあたっての販路開拓や商品開発などの企画を、MMP ワンシート企画書を活用して作成します。

### <こんな方におすすめです>

- ・MMP を体験してみたい
- ・MMP ワンシート企画書の作り方を知りたい
- ・他者に自分の考えていることをうまく伝える練習をしたい
- ・異なる業界・業種の方たちから刺激を得たい、など

### 【参加者の声】（リアルでMMP参加した方からの一部）

- ・様々なキャリアをお持ちの方とディスカッションができて、刺激を受け、発想の転換ができました。
- ・グループワークを通して、社内外でのコミュニケーションのとり方やリーダーシップを体験できた。

### 【事務局から】



皆様の声から、今回のMMPではリアルでグループワークを体験していただけます。

【講師】 尾中 謙治 (オナカ ケンジ)

販路コーディネータ1級 JMC 認定講師

【詳細はこちら】

[https://www.hanro.jp/event/mmp\\_bosyuu.html](https://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu.html)

【対象】

- ・販路コーディネータ、マネジメントマーケティング・コーディネーターなど、商品開発に従事する方。
- ・販売や営業に係わる方で商品開発に興味がある方。
- ・観光プランナー、観光士、観光コーディネーター、観光特産士など観光特産やまちおこしなどに係わる方。
- ・MMP を会場でリアルに体験して、自分のプロジェクトに活かしたい方、その他。

【日時】 2024年9月14日(土) 14:00~16:30 (リアル会場)

【開催場所】 東京都立産業貿易センター 台東館 2階会議室 B (集合研修)

〒111-0033 東京都台東区花川戸 2-6-5

◇研修終了後に、任意で参加者同士の横のつながりを深める懇親会を開催いたします。

【申込み〆切】 2024年9月13日(金)

(実施前三日以内にお申し込みされた方は、研修当日に研修料をご持参ください)

【受講料】 会員：5,500円(税込)、一般：7,150円(税込)

※JRM セールスステップ・販路コーディネータ協同組合員は受講料無料

※新規参加者、テキスト「MMP®リーダーの手引き」+DVD「基本講座」セット

3,300円(税込) ※MMP リーダー申請者、申請・審査料 3,300円(税込)

【詳細はこちら】 [https://www.hanro.jp/event/mmp\\_bosyuu.html](https://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu.html)

【受付フォーム】

協会会員申込フォーム：<https://www.hanro.jp/cgi-bin/l/form.cgi>

一般申込フォーム：<https://www.hanro.jp/cgi-bin/n/form.cgi>

【お申込時ご注意】

Gmail側のセキュリティ強化により、下記の状態になる恐れがございます。

- ・当協会事務局からのメールが届かない。
- ・貴殿からのメールが届かない。

現在 Gmail は、上記のようなトラブルが発生するとの Google の注意事項がございますので、大変お手数ですが、

- ① なるべく Gmail 以外のメールアドレスを使用してください。
- ② 「support@hanro.jp」からの受信許可設定をしてください。

■当日は「MMP ワンシート企画書」の作成手順について解説します



このワンシート企画書は、事業計画書以上に分かりやすく、あなたの思いを伝えることができます。  
このワンシート企画書の特徴は、MMP戦略シート作成の前段階的（プレ）に作成することで、本格的な企画書を起こす手順の強化が図れます。

### <適用分野>

事業計画、新規商品／商品改良開発企画／ブラッシュアップなど、シーンは規定されません。

### <実践において>

最初の企画書には、穴が開いていてもよい。概略のスケッチをするように作りあげることが大切です。  
この企画書を2、3日寝かせて、客観的な資料を収集し、空白を埋められる部分は埋めながら、冷静な目で、コンセプトから外的与件、内的与件の検証と、ポジショニング、ベネフィット、シーン、ターゲティングへと、逆に検証し、コンセプトが適合しているかどうか、検証を繰り返すことが重要です。

### <MMP®リーダーの登録手続き>

MMP®リーダーの資格を取得するために初めて受講される会員の方は、受講後1ヶ月以内に小論文の提出が必要です。

(1) MMP®リーダー研修の受講 (2) 小論文提出 (3) 審査後登録完了、のステップで登録できます。

(2-1) 小論文のテーマ

- (a)MMP®の活用について
- (b)MMP®ツールの活用について
- (c)MMP 研修の実践

(2-2) 作成規定：

- ・基準文字数は、7,000～8,000字です(図表等含む)。
- ・日本語で書かれたもので、未発表のものに限ります。
- ・統計、図表、文章等を引用する場合には、出所を必ず明記してください。
- ・著作権は本人に帰属しますが、当協会の資料として使用させていただくことがございます。
- ・優れた論文は情報誌「エキスパート」等に掲載させていただくことがございます。論文のままの掲載はございません。
- ・登録後は以下の認定書が、付与されます。



### <登録料について>

セールスステップ・販路コーディネータ協同組合員の会員は、MMP®リーダー研修受講料、MMP®リーダー登録料、ともに無料です。その他の方は、研修受講料および登録料あわせて5,500円です（いずれもテキスト料は別途購入）。

## 2024年度下期全国一斉資格試験 11月10日（日）開催

日本観光士会では、「観光プランナー」、「観光士」、「観光コーディネーター」の3資格を認定しています。

これからの観光は、ますます地域が一体となって取り組むべきものとなっています。そのため、「まちづくり、村おこし」から「街づくりの3ステップ」（地域ネットワークづくりと人材育成といった受け入れ態勢の充実化、地域資源の収集・発掘・整理、商品化システムの構築）、そしてエリア・アイデンティティ＝地域ブランドを確立していくことのできる観光コーディネーターの役割が重要となります。



観光学や観光マーケティング、観光ビジネス論などの知識習得のみに留まらない、よりプロデュース的な視点が求められており、日本観光士会ではそういった内容が学べます。

日本観光士会では、「観光5資源体系」によって地域を分析・評価し、観光資源の発掘と場おこしを進めながら取り組める人材、変化した価値観やライフスタイル、観光DXやMaaSなどにも対応した新しい観光マーケティングを提案し、その地域ブランドを確立していける人材を育成しています。

また、キャリアアップやリスキングに役立つカリキュラムを提供しています。

たとえば観光庁が指摘する課題に対しては、関係者の巻き込みが不十分などは、協会の観光資格では「まちづくりの3ステップ」などによる課題解決への提案をしているなど、実践的なアプローチを学んでいただくことで、観光庁が期待する日本版DMOの形成・確立を支援できる人材を目指すことができます。取得された方は現在、観光協会など官民間問わず多くのアドバイザー、大学講師などとして活躍しています。

### 【全国一斉試験 資格認定試験】

2024年度下期の全国一斉試験は、11月10日（日）に開催されます。

受付べ切は、2024年10月24日（木）です。

試験は、オンライン試験フォームでラジオボタン、チェックボックスで選択する選択問題です。

MMPグループの公認資格は、全部で7資格あります。

#### ◇観光

観光資格、観光特産士検定

#### ◇販路

販路コーディネータ資格、セールスレップ資格、営業士資格、商品開発資格、プロモーション資格

- 
- ◆観光プランナー <http://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html>
  - ◆観光士 <http://www.jtcc.jp/kankoshi/>
  - ◆観光コーディネーター [http://www.jtcc.jp/kanko\\_coordinator/shiken.html](http://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/shiken.html)
- 

- ◆観光特産士4級 <https://jtmm.jp/tokusan4/>
  - ◆観光特産士3級 <https://jtmm.jp/tokusan3/>
  - ◆観光特産士2級 <https://jtmm.jp/tokusan2/>
  - ◆観光特産士マイスター <https://jtmm.jp/tokusanmeister/>
- 

- ◆販路コーディネータ3級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd3.html>
  - ◆販路コーディネータ2級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd2.html>
  - ◆販路コーディネータ1級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>
- 

- ◆セールスステップ3級 [https://www.jrep.jp/shiken/siken\\_3rd.html](https://www.jrep.jp/shiken/siken_3rd.html)
  - ◆セールスステップ2級 [https://www.jrep.jp/shiken/siken\\_2nd.html](https://www.jrep.jp/shiken/siken_2nd.html)
  - ◆セールスステップ・マイスター [https://www.jrep.jp/shiken/siken\\_1st.html](https://www.jrep.jp/shiken/siken_1st.html)
- 

- ◆営業士初級 [https://www.nrep.jp/shiken/shiken\\_shokyu.html](https://www.nrep.jp/shiken/shiken_shokyu.html)
  - ◆営業士上級 [https://www.nrep.jp/shiken/shiken\\_jyokyu.html](https://www.nrep.jp/shiken/shiken_jyokyu.html)
  - ◆営業士マスター [https://www.nrep.jp/shiken/shiken\\_master.html](https://www.nrep.jp/shiken/shiken_master.html)
- 

- ◆商品プランナー <https://www.jmcp.jp/course/planner/planner.shiken.html>
  - ◆商品開発士 [https://www.jmcp.jp/course/product\\_planning/](https://www.jmcp.jp/course/product_planning/)
  - ◆商品開発コーディネーター [https://www.jmcp.jp/product\\_coordinator/](https://www.jmcp.jp/product_coordinator/)
- 

- ◆プロモーション・プランナー <https://www.jsp.or.jp/shiken/beginner.html>
  - ◆プロモーション・プロデューサー <https://www.jsp.or.jp/shiken/intermediate.html>
  - ◆プロモーション・コーディネーター <https://www.jsp.or.jp/shiken/advanced.html>
- 

◇WW型人材育成に向けた優遇制度も充実！

最上位級の観光コーディネーターは、他の資格の2級もしくは中級クラスから受験、受講が可能となっています。本制度を利用する際は、協会のホームページの一般申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載して、事務局宛に、メール連絡するだけで簡単に申請できます。

【申請はこちらから】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

## 観光で必須の「商品開発学」とは 商品開発業務のための認定資格紹介

戦略とは「商・販・販促・マネジメント」4つの戦略であり、商は「商品・開発」、販は「販売・営業」、販促は「販促・広報」、マネジメントは「マネジメントマーケティング」のことを意味します。

その1つ目の戦略である「商品・開発戦略」つまり、「モノ（有形の商品）」や「サービス（コト：無形の商品）」の改良開発とマーチャндаイジング戦略のことを指します。

2つ目は「販売・営業戦略」つまり、「店頭などでの販売戦略」と「外回り営業、外商などの営業戦略」であります。

3つ目は「販促・広報戦略」で、販促戦略は特に広義の幅広いセールスプロモーション戦略であり、I R、P Rなどを主軸にした広報戦略を含みます。

最後の4つ目は「マネジメントマーケティング戦略」であり、これは経営よりもマーケティングが先行するという考え方の戦略です。 【詳細はこちら】 <https://www.jmcp.jp/>



戦略のいの一で語られるべき「商品・開発戦略」は、企業において重要なポジションであり企業が存続するための重要な原動力であります。一般的な「商品開発」という具体的な仕事内容を紹介します。

### 1、商品に関する情報収集

市場に流通している商品の中から選ばれるために、消費者がどのようなものに興味を持っていて、何を求めているのかを調査・分析します。アンケート調査やモニタリングなどが活用されます。

### 2、商品の立案

情報収集を基に、消費者ニーズをとらえ、利益を生み出せる商品の立案を行います。競合他社の動向や権利問題も考慮しながら、商品の詳細を企画書にまとめます。

### 3、商品のプレゼンテーション

商品の仕様が固まったら、経営層や製造部門などの関係者に商品の仕様をプレゼンテーションで伝えます。説得力のあるプレゼンテーションが必要です。

### 4、製造・販売スケジュールの作成

商品化の決定後は、試作品の製造を経て、実際の製造・販売スケジュールの調整に入ります。テストマーケティングを行うこともあります。

そして、これらのプログラムを運用するためには以下のスキルが求められます

- ・業界への深い理解 : 市場の動向や競合他社の情報を把握する能力が重要です。
- ・市場分析の能力 : 客観的視点で市場を調査・分析するスキルが必要です。
- ・戦略立案の能力 : 消費者ニーズを的確に捉えるための戦略を立てる能力が求められます。
- ・プレゼンテーションスキル : 商品の魅力を経営層や関係者に伝えるためのスキルが必要です。
- ・コミュニケーション能力 : 他部署や社外の人と連携する機会が多いため、コミュニケーション能力が重要です。

日本商品開発士会では、商品企画は「商品プランナー」が、商品企画と商品開発を一貫して実施展開することのできる人材が「商品開発士」として、さらに商品プランナーと商品開発士の役割を理解し、そのコーディネート、指導、助言ができる人材を「商品開発コーディネーター」として養成をしています。

商品プランナー	商品開発士	商品開発コーディネーター
プランナー（商品企画）は各ブランドごとの対象客層、価格ランク、基本的なブランドのイメージ設定、さらにシーズンごとの市場調査や流行などの情報分析に基づいた商品企画の流れを知り、プランニングやデザインコンセプトメイキングを行なう商品企画の人材養成として位置づけている。	商品開発士の仕事は、技術系のコンサルタントや経理、財務系のコンサルタントと異なり、「市場からの視点」で商品进行评估し、新商品開発、製品改良のほか、マーケティング、販売戦略、販売促進の助言・指導、また、実践的な商品開発の助言指導を行なうことができる知識とスキルを要します。	商品開発コーディネーターは、プロデューサーとして事前の仕込み、プランニング作業、コンサルティング技能に対し、「地域やメーカーから、新しい息吹きを発信する」という信念と高いモチベーションをもって、アドバイザーとしての能力をフルに発揮するプロジェクトリーダーである必要がある。

■商品プランナー資格認定研修 注) 全国一斉試験は11月10日(日)の開催です

実施日	2024年8月3日(土)	受付締切日	2024年7月25日(木)
実施要項とお申込み	<a href="https://www.jmcp.jp/cgi-bin/a1/form.cgi">https://www.jmcp.jp/cgi-bin/a1/form.cgi</a>		
実施日	2024年9月15日(日)	受付締切日	2024年9月5日(木)
実施要項とお申込み	<a href="https://www.jmcp.jp/cgi-bin/a2/form.cgi">https://www.jmcp.jp/cgi-bin/a2/form.cgi</a>		

■商品開発士資格認定研修

実施日	2024年10月13日(日)	受付締切日	2024年10月3日(木)
実施要項とお申込み	<a href="https://www.jmcp.jp/cgi-bin/m/form.cgi">https://www.jmcp.jp/cgi-bin/m/form.cgi</a>		

■商品開発コーディネーター資格認定研修

実施日	2024年8月25日(日)	受付締切日	2024年8月15日(木)
実施要項とお申込み	<a href="https://www.jmcp.jp/cgi-bin/co3/form.cgi">https://www.jmcp.jp/cgi-bin/co3/form.cgi</a>		
実施日	2024年12月1日(日)	受付締切日	2024年11月21日(木)
実施要項とお申込み	<a href="https://www.jmcp.jp/cgi-bin/co2/form.cgi">https://www.jmcp.jp/cgi-bin/co2/form.cgi</a>		

## 知ってるはず?? 商・販・販促とは

### 商・販・販促とは

販促担当者にとって、イベント、プロモーションやマスメディア、SPメディアなどの知識は必要不可欠ですが、実際、広告代理店や印刷会社の方が必要な知識は、クライアント側に立った「商・販・販促」の知識なのです。「商・販・販促」とは、「商品開発」、「販売」、「販売促進」のことです。



つまり、事業開発や商品企画、あるいは商品開発の知識とマーチャンダイジング品揃えの知識、加えて製造事業者（メーカー）の営業及び流通の販売ということを理解することがより重要です。プロモーションやメディアはあくまでツールです。

それをどう使いこなすかは、きちんとした事業開発やその企業の商品企画あるいは商品開発、営業戦略の知識なしでは、クライアントの要望を理解できないということになります。

プロモーションやメディアは、あくまでツールです。それをどう使いこなすかは、きちんとした事業開発やその企業の商品企画あるいは商品開発、営業戦略の知識なしでは、クライアントの要望を理解できないということになります。それが、広告代理店の方や販促担当者が押さえておくべきことです。そのためには、商品企画や商品開発の知識がとても大切になります。

次に、とても重要な戦略である「流通チャンネル戦略」の構築や「製品評価」ができる知識の習得です。特にSWOT分析や4P戦略などクライアントの立場に立って、この戦略を練ることができるのが、ますます重要な時代になってきます。

また、広告代理店や印刷会社の方々は、クライアントの側に立って、製造業、流通業の営業知識や販売知識を理解することも必要になります。それは、営業戦略の策定の知識などになります。

そのうえで「商品開発」、「販売」、「販売促進」における事業を理解、習得し、調査、マーケティング、販売促進、販売チャンネル戦略などの策定から実行まで、その専門分野で幅広く活動し、豊富な専門的な営業知識をベースに広告・宣伝、広報、市場調査などの業務に携わることが必要です。

これからは、単に企業の広告宣伝をするという姿勢だけでは、モノが売れにくくなったこの時代を乗り越えてクライアントに提案することはできません。

広告代理店の方や販促担当者にとっては、以前よりも戦略的なセールスプロモーション展開が求められる時代です。「商・販・販促」の体系立てた知識を活用し、イベント、プロモーションやメディアの企画立案にいかすことが重要となるでしょう。また、各分野を通じて、企業の相談会などにも使われている ⑮「MM製品評価表」、⑯「MMプロトタイプ評価表」 ⑰「MMスキルアップコミュニケーション」などがあります。

そのほか、各種のMMに関連する各種のツール類があり、日々ブラッシュアップされています。

【詳細はこちら】 <https://www.jmmp.jp/mm/shhs.html>

**MMP** MMP総研  
Management Marketing Program

## 第141回 MMP®研究会「メタバースの活用」 10月19日（土）15:00～16:30（オンライン）

【今回のテーマ】 「メタバースの活用」

【概要】

メタバースの基本と、応用から活用まで解説します。

【こんな内容が学べます！／アジェンダ】

メタバースという言葉聞いたことあるが、詳しくは知らない。

なんとなく仮想空間ということくらいは知っているが、話についていけない。

実際にメタバースを体験したことがない。



【こんな？をお持ちの方におすすめです】

1. メタバースとは何か
2. どのような活用ができるか
3. 世の中の動向はどうなっているか
4. 今後の課題と展望はどうか
5. 実際にメタバース体験してみよう

以上の内容で進めていきます。

全くの初心者の方、またある程度は理解しているが、活用方法が分からない方向けのセミナーです。

今回はメタバースを含め、今後生成 AI 人工知能との関係性も最後に解説します。

オンラインで行いますので実際の操作は講師が行い、その画面をご覧ください体験してもらいます。

受講者はGoogleや特別な機材は必要ありません。

\*実際にはメタバースにGoogleは必需品ではありません。

【詳細はこちらから】 <http://www.jtcc.jp/event/mm141.html>

【日時】 2024年10月19日（土） 15:00～16:30（予定）

※日には変更になる可能性がございます

【会場】 オンライン配信（Zoom ミーティング）



【講師】 岡田 吉晴 (オカダ ヨシハル)

【講師紹介】

ソニー株式会社でプロモーションプロデューサー・人事部研修講師を歴任後退職し、1部上場企業のマーケティングアドバイザーとして数社と契約、中小企業に対しての経営指導など全国各地の商工会議所等で講演会を行っている。



- ① IOT アドバイザーとしてのセミナーを実施
- ② 地域活性化活動の実施
- ③ 定年退職後の生き方セミナー実施

【お申込みフォーム】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/v3/form.cgi>

【セミナー参加費】 協会会員 税込 3,300 円 / 一般 税込 5,500 円 / 組合員無料

【申込〆切】 2024年10月16日(水)

【入金〆切】 2024年10月17日(木)

【お申込みのご注意】

Gmail 側のセキュリティ強化により、下記の状態になる恐れがございます。

- ・当協会事務局からのメールが届かない。
- ・貴殿からのメールが届かない。

現在 Gmail は、上記のようなトラブルが発生するとの Google の注意事項がございますので、大変お手数ですが

- ① なるべく Gmail 以外のメールアドレスを使用してください。
- ② 「support@hanro.jp」からの受信許可設定をしてください。

## 「観光特産大賞」とは？

### 8月1日（木）からノミネート商品の受付開始

「日本観光特産大賞」(<https://jtmm.jp/award/>)とは、毎年12月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰していく制度です。この活動の目的は、日本各地で育成されている観光特産品を再発見、再発掘し、一定の価値を付与することで、知名度やブランド力向上に寄与し地域の活性化を後押しすることです。また、協会では表彰された観光特産品の時代背景や社会的な価値などを今後も調査分析し、内外に発信をしてまいります。

最終選考では7名の専門家が審査員となり、ノミネートされた特産品に1位から12位までランキングを付け、ポイントによる加点方式で集計し、

「観光特産大賞 グランプリ」「金賞 優秀賞」「金賞 ニューウェーブ賞」を決定していきます。

【詳細はこちら】 <https://jtmm.jp/award2023/>



#### ■ 観光特産とは

当協会において「観光特産」とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」のことで、「観光特産＝観光資源×地域特産」という公式で定義している。

日本観光特産の表彰については、以下の基準があり、この中のいずれか基準に達していることが必要です。

1. 観光資源（5体系）を活用した地域の特産品、特産物であること。
2. 特徴的、差別化された「コトづくり」及び、「場おこし」の活動を行っていること。
3. 食と工芸、そして観光、地元グルメ、お土産品などで、今年話題になった、特産品、特産物開発であること。

#### ■ 「地元の観光特産」を推薦しよう！

観光特産大賞エントリー応募は8月上旬から始まります。

推薦する特産の写真などは、応募フォームの「参考URL」の項目に、下記のいずれかのURLを載せて応募します。

② 掲載されている参照先のページリンク

② インターネットのオンラインストレージ（例 <https://firestorage.jp/> など）にアップロードしてそのリンクを直接貼り付けて、お送りください。



今号でたかはしみちっちゃんさんの「のほほん観光たび」の連載が終了いたします。  
3年間の御愛顧、誠にありがとうございました。

■ 日本観光特産大賞のこれまでの実績

- <第1回：2019年> <https://jtmm.jp/award2019/>
- ・観光特産大賞「グランプリ」：北海道幌加内町『幌加内そば』
  - ・金賞「優秀賞」：岡山県真庭市『蒜山ヤマブドウのワイン』
  - ・金賞「ニューウェーブ賞」：徳島県吉野川市『美郷の梅』（梅酒特区）
- <第2回：2020年> <https://jtmm.jp/award2020/>
- ・観光特産大賞「グランプリ」：城下町・新潟県村上市 鮭のまち『村上鮭』
  - ・金賞「優秀賞」：ベニバナの郷・山形県河北町発祥『冷たい肉そば』
  - ・金賞「ニューウェーブ賞」：石川県能登町「イカの駅つくモール」と特産物「小木イカ」
- <第3回：2021年> <https://jtmm.jp/award2021/>
- ・観光特産大賞「グランプリ」『広島県：瀬戸内 広島レモン』
  - ・金賞「優秀賞」『長崎県：五島手延うどん』
  - ・金賞「ニューウェーブ賞」『沖縄県海洋深層水』
- <第4回：2022年> <https://jtmm.jp/award2022/>
- ・観光特産大賞「グランプリ」：「静岡県 深海魚料理」
  - ・金賞「優秀賞」：「福岡県 うきはテロワール」
  - ・金賞「ニューウェーブ賞」：「新潟県 燕三条金物」
- <第4回：2023年> <https://jtmm.jp/award2023/>
- ・観光特産大賞「グランプリ」：「香川県：小豆島素麺」
  - ・金賞「優秀賞」：佐賀県：呼子のイカしゅうまい
  - ・金賞「ニューウェーブ賞」：兵庫県：淡路の生しらす丼

**観光特産大賞エントリー**

**応募はこちらから**

**(※8月1日～)**

# モーイブ（モーニング・イブニング）講座 講師募集！

通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネート」など7つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。

MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1ヶ月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるといふ、正に「OMO（Online Merges with Offline）」デジタル（オンライン）を前提として、リアルの世界（オフライン）もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリソグといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。

「モーニング・イブニング講座」とは、「モーニング講座コース：平日 AM6 時～9 時迄」「イブニング講座コース 平日 AM11 時～PM9 時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたけれど、忙しくてその一歩が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

そのような「モーニング・イブニング講座」の講師をやってみませんか？

MMP グループの資格を持っている方なら、だれでも応募できます。新しいチャレンジにジャスト・トライ・イット・・・。

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】 <https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はここからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>



## MMP 総研 研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCO（マネジメントマーケティング・コーディネーター）を受験することができます。さらに、MMCO 資格者は、他の条件（下記）を取得すると研究員に応募できます。



MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいます。当研究所の名称でもある MMP®は、マネジメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM（マネジメントマーケティング）の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソンの成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えています。

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/research/index.html>

【事業ミッション】 「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」

「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネジメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネジメントマーケティング・コーディネーター（MMCO）の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動

【一般研究員募集】 申込みは 2024 年 6 月末を締切とし、8 月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】 以下 3 資格の全取得者

- ① マネジメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者（統括リーダーまでは必要なし）

【登録詳細】 <https://www.jmmp.jp/laboresearch/index.html>



## 紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション

### ◇ あなたも本を一冊創りませんか

～自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう～

MMP コミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「商品開発」「営業・販売」「販売促進」「観光」「観光特産」「マネージメント」「マーケティング」分野に限ります。

#### 【出版規定】

- ・ A 5 版、約 160 頁（本文モノクロ）
- ・ 表紙デザイン（カラー）は協会規定のもの
- ・ 完全原稿（pdf データ）で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・ 印刷用 pdf データにご対応いただける方

制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる

ISBN コード（図書バーコード）を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。たとえば、MMP コミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。



【詳細・お申込】 [mmpc@jmmp.jp](mailto:mmpc@jmmp.jp) MMP コミュニケーションまで

### ◇ 出版物紹介 <https://www.jmmp.jp/mmcp/books.html>

MMP コミュニケーションの書籍は、大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」でも紹介されている。

## DVD 販売キャンペーン！

### ◆プロフェッショナル講師養成講座 I （講師：大山充）

こちらをご購入いただいた方には、書籍「自発定年のち人生起業／大山充著」、「作ったけれど、売れない／金廣利三著」の 2 冊をプレゼント！

### ◆営業士キャリアアップセミナー （講師：金廣利三）

「作っても売れない」～この事実から学ぶ営業の本質～

こちらをご購入いただいた方には、書籍「作ったけれど、売れない／金廣利三著」をプレゼント！

【詳細はこちら】 <https://www.jmmp.jp/mmcp/dvdcampaign.html>



MMP コミュニケーションは、観光プランナー向けの「面白くて役に立つ」情報発信チャンネル。

温泉、グルメ、旅、ショッピングなど生活文化、スポーツ、匠の技の工芸品から民芸品までさまざまなシーンをご紹介予定。

## JRM プレミア組合員（個人組合員）募集中！

セールスレップ・販路コーディネータ協同組合は、販路コーディネータ・セールスレップ資格保有者に限らず、観光資格保有の方（観光士以上／観光特産士2級以上）も加入が可能な組合で、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。

JRM プレミア組合員（個人組合員）になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できる。

- ・MM 研究会：年10回程度、1回あたり協会会員：3,300円（税込）
- ・MMP リーダー研修：年2回開催、1回あたり協会会員：3,300円（税込）
- ・スキルアップ研修：1回あたり協会会員：3,300円（税込）
- ・認定講師更新料：ミドル認定講師年間更新料 年間5,500円（税込）

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有も可能である。

### ■JRM プレミア組合員（個人組合員）

法人格を持たない（青色申告事業者を除く）個人の方を対象とした制度です（ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません）。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

※入会金：20,000円、年会費：12,000円（一括支払い）

組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもある。加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。

**JRM セールスレップ・販路コーディネータ協同組合**  
(レップ販路観光コーディネーター協同組合)

**JRM プレミア組合員 (個人組合員)**

プレミアム組合員になると、下記のセミナー・研修講習会に無料で参加できます。

- ・MM 研究会 (年10回程度、1回あたり協会会員：3,300円税込)
- ・MMP リーダー研修 (年2回開催、1回あたり協会会員：3,300円税込)
- 他にも…
  - ・スキルアップ研修
  - ・キャリアアップセミナー (1回あたり協会会員：3,300円税込)
  - ・認定講師更新料 (ミドル認定講師年間更新料 年間5,500円税込)

**条件**

中級以上の資格保有者

- ・日本商品開発士会・商品開発士
- ・営業士1級以上
- ・日本セールスレップ協会・セールスレップ2級以上
- ・日本販路コーディネータ協会・販路コーディネータ2級以上
- ・日本販売促進協会・プロモーションプロデューサー
- ・日本観光士会・観光士、または観光特産士2級以上

※事業登録している方、税務署に青色申告している方はこちら

**■正規組合員**

当協同組合の活動に賛同して組合員として加入願う企業、団体は申込確認後、オンラインにて面接を行います。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て組合員登録、法的届出許可としています。

入会金 20,000円  
年会費 12,000円

※組合員の「就業」「年費」は別途説明となります。

JRM 経済産業省認可 0950001825号  
レップ・販路CO協同組合

【詳細・お申込】 <http://www.e-rep.jp/rep-kiyaku.html>

## MMPグループ・ホームページ & 資格研修スケジュール

ご案内ホームページ	
観光プランナー・観光士・観光コーディネーター資格	<a href="http://www.jtcc.jp">http://www.jtcc.jp</a>
観光特産士会・観光文化協会	<a href="https://www.jtmm.jp">https://www.jtmm.jp</a>
販路コーディネータ・MMCO資格	<a href="https://www.hanro.jp">https://www.hanro.jp</a>
営業士資格	<a href="https://www.nrep.jp">https://www.nrep.jp</a>
商品プランナー・商品開発士・商品開発コーディネーター資格	<a href="https://www.jmcp.jp">https://www.jmcp.jp</a>
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合	<a href="http://www.e-rep.jp">http://www.e-rep.jp</a>
セールスレップ資格	<a href="http://www.jrep.jp">http://www.jrep.jp</a>
プロモーション資格	<a href="https://www.jsp.or.jp">https://www.jsp.or.jp</a>
2024年下期全国一斉試験	
2024年11月10日(日)	
日本観光士会資格認定研修プログラム ※最新はホームページをご覧ください	
<a href="#">観光プランナー研修</a>	2024年7月20日(土) リアル研修 2024年9月7日(土) リアル研修 2024年10月26日(土) リアル研修 2024年11月23日(土) リアル研修
<a href="#">観光士研修</a>	2024年10月6日(日) リアル研修
<a href="#">観光コーディネーター研修</a>	2024年8月4日(日) DVD研修 2024年11月16日(土) リアル研修
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
<a href="#">販路コーディネータ3級研修</a>	2024年8月31日(土) リアル研修
<a href="#">販路コーディネータ2級研修</a>	2024年9月22日(日) リアル研修
<a href="#">販路コーディネータ1級研修</a>	2024年10月12日(土) リアル研修



日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
<a href="#">商品プランナー研修</a>	2024年8月3日(土) 小試験 2024年9月15日(日) リアル研修
<a href="#">商品開発士研修</a>	2024年10月13日(日) リアル研修
<a href="#">商品開発コーディネーター研修</a>	2024年8月25日(日) リアル研修
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
<a href="#">セールスステップ3級研修</a>	2024年9月23日(月) リアル研修
<a href="#">セールスステップ2級研修</a>	2024年9月1日(日) リアル研修 2024年10月27日(日) リアル研修
<a href="#">セールスステップマイスター研修</a>	2024年10月5日(土) リアル研修
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
<a href="#">プロモーションプランナー研修</a>	2024年9月8日(日) リアル研修 2024年10月14日(月) リアル研修
<a href="#">プロモーションプロデューサー研修</a>	2024年9月21日(土) リアル研修 2024年11月24日(日) リアル研修
<a href="#">プロモーションコーディネーター研修</a>	2024年10月20日(月) リアル研修

**観光エキスパート 2024年8月号**

2024年7月15日発行

発行 (一社) 日本観光文化協会 <https://www.jtmm.jp/> <http://www.jtcc.jp/>

協力 セールスステップ・販路コーディネータ協同組合 (一社) 日本販路コーディネータ協会

お問い合わせ先 <https://jtmm.jp/contact/>

<http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

※掲載されているテキスト、画像等の無断転載を禁じます。